

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業										事業コード	060202210105				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち						政策目標	3 稼ぐ力のある農林業の確立							
	施 策 名	2 有害鳥獣対策の推進								施策コード	832					
事業担当	所属	250200 産業部農業振興課						所属長	足立 譲治							
会計情報	款	06 農林業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	167・168		頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和7年度		関連計画名	福知山市鳥獣被害防止計画						R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☒ その他 (綾部市及び舞鶴市との共同運営)															
関連事業	有害鳥獣捕獲事業、有害鳥獣防除事業、スマートシティ推進事業(有害鳥獣捕獲)															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 シカ、イノシシ等の野生鳥獣により農作物等被害が発生しており、農作物の収量の減少による営農意欲の減退や荒廃農地の増加に大きな影響を与えている。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 捕獲した大量の有害鳥獣を安定して焼却処分するためには、焼却設備の定期的なメンテナンス及び改修が欠かせない。また、焼却炉への負担を軽減し、長寿命化を図るために、焼却時間の平準化が必要である。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 有害鳥獣により増加する農作物被害を軽減させるため、共通の課題を抱える中丹3市(福知山市、綾部市、舞鶴市)の共同利用施設として設置した「中丹地域有害鳥獣処理施設」の適正な管理運営を行うことにより、駆除隊員の埋設労力負担を軽減し捕獲意欲の増進を図り、農作物被害の軽減を推進する。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 捕獲された有害鳥獣を保管している一時保管用冷凍庫から回収する。 大江町三河に設置した有害鳥獣処理施設に運搬し、焼却処分を行う。 焼却残渣を福知山市・舞鶴市・綾部市に分け、各市の処分場に運搬する。 焼却施設等の維持管理業務を行う。										
対象者	福知山市有害鳥獣駆除隊員					対象者数	204		単位あたりコスト	369.3	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)							
予算情報	① 当初予算	66,070		70,325		99,599		0							
	② 補正予算	0		0		0		0							
	③ 繰越予算	0		0		0		0							
	前年度繰越	0		0		0		0							
	次年度繰越	0		0		0		0							
小計(①～③)		66,070		70,325		99,599		0							
予算財源内訳	① 一般財源	31,916		31,201		28,580		0							
	② 国支出金	0		0		0		0							
	③ 府支出金	0		0		14,300		0							
	④ 地方債	4,800		5,200		17,500		0							
	⑤ その他特財	29,354		33,924		39,219		0							
決算情報	① 流充用額	0		0											
	② 配当予算	66,070		70,325											
	③ 執行額	64,117		66,804											
	④ 執行率	97.0%		95.0%											
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.05	/	0.05	1.05	/	0.05			/					
	② 概算人件費	8,540		8,540											
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		72,657		75,344											
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業(きょうと地域連携交付金)		種類	農林業費府補助金		14,806		実績金額	26		決算附属資料	26	頁
			中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金		2,408			38				
			中丹地域有害鳥獣処理施設管理運営他市負担金			雑入		28,186			47				
			中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業(過疎対策)			農林業債		4,000			52				

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	15874	34224	59802			
	野生鳥獣による農作物年間被害額	目標値		23496	22321	21205	20145	19137	
		達成度	%	68%	153%	282%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	頭	8946	9032	9725			
	年間処理頭数	当初見込		4205	4205	4205	4205	4205	
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	焼却設備の定期的なメンテナンス及び改修、焼却炉の負担軽減のための冷凍庫増設								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	関連事業を含め有害鳥獣対策を推進し、処理頭数は堅調に推移しているものの、令和6年度は令和5年度に比べ野生鳥獣による農作物被害が増加した。施設を安定して稼働させることで、有害鳥獣捕獲の推進には寄与しているが、当初の処理計画頭数を大幅に超える処理頭数となっているため、焼却設備への負担を軽減する必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	焼却設備を適宜適切に改修するとともに、一時保管冷凍庫を増設し、有害鳥獣の搬入が多い秋頃の焼却処理頭数のピークカットを行い、焼却設備への負担軽減を図る。

| 事業属性

(単位：千円)

|| 事業基礎情報

III 予算執行状況

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	緑の公共事業(有害鳥獣駆除関係事業)	種類	農林業費府補助金	実績金額	8,420	決算附属資料	26	頁
		鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業		農林業費府補助金		34,268		26	
		有害鳥獣捕獲事業基金繰入(ふるさと納税基金)		基金繰入金		48,607		40	
		鳥獣捕獲等許可証等再交付手数料		農林手数料		5		13	
		対象鳥獣捕獲等参加証明書手数料		農林手数料		1		13	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	15874	34224	59802			
	野生鳥獣による農作物年間被害額	目標値		23496	22321	21205	20145	19137	
		達成度	%	68%	153%	282%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	頭	5130	5318	5767			
	年間捕獲頭数	当初見込		5965	6485	6485	6485	6485	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
有害鳥獣駆除隊員が行う捕獲活動に要する経費の一部を補助する。 有害鳥獣駆除隊員が実施した捕獲活動に対し、捕獲実績に応じた報償金を交付する。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	関連事業を含め有害鳥獣対策を推進し、捕獲対策においては捕獲頭数が堅調に推移しているものの、令和6年度は令和5年度に比べ野生鳥獣による農作物被害が増加した。 高い水準の捕獲圧を維持しなければ農作物被害のさらなる拡大が懸念される。
現状の課題 に対する 改善策	
	捕獲活動に必要な経費への支援や捕獲報償金の支給等を行うことで、有害鳥獣駆除隊員の積極的な捕獲活動の維持に努める。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	スマートシティ推進事業(有害鳥獣捕獲)										事業コード	060202210109			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち						政策目標	3 稼ぐ力のある農林業の確立						
	施策名	2 有害鳥獣対策の推進								施策コード	832				
事業担当	所属	250200 産業部農業振興課						所属長	足立 譲治						
会計情報	款	06 農林業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	168・169	頁
計画期間	開始年度	令和2年度		終了予定年度	令和7年度		関連計画名	福知山市鳥獣被害防止計画				R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 シカ、イノシシ等の野生鳥獣による農作物等被害については、捕獲対策、防除対策を取り組んだことにより、平成24年度をピークに減少しているものの、農作物被害金額が依然として高止まりしている。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 農作物等被害の軽減には、捕獲、防除、周辺環境管理の3本柱をバランスよく実施することが重要となるが、中山間地域を中心に過疎高齢化が進み、有害鳥獣対策におけるマンパワー不足が課題となっている。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 有害鳥獣対策に関する先進的知見を持つ兵庫県立大学と連携して、有害鳥獣に関するデータを可視化するシステムを活用し、各地域における獣害対策の現状と課題を明確にすることで地域の獣害対策への意欲向上を図る。また、モデル地区での取組みで得られた獣害対策のデータやノウハウを有効活用し、他の地域において地域主体の獣害対策の体制づくりを推進する。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ＜兵庫県立大学への委託に関すること＞ 山中におけるニホンジカ、イノシシの生息密度推定調査 モデル地区への獣害対策の技術的支援・集落指導の実施支援(獣害対策レベルアップ事業) ＜福知山公立大学への委託に関すること＞ ICT機器のランニングコスト低減に向けたシステム開発及び実証実験										
対象者	総農家(2020農林業センサスデータ)					対象者数	3,081		単位あたりコスト	8.2	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予 算 情 報	① 当初予算	11,130		14,460		7,217		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		11,130		14,460		7,217		0						
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	5,493		7,149		3,560		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	5,637		7,311		3,657		0						
決 算 情 報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	11,130		14,460										
	③ 執行額	10,170		13,839										
	④ 執行率	91.4%		95.7%										
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.74	/	0.45	0.80	/	1.80	/						
	② 概算人件費	7,180		11,440										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		17,350		25,279										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	スマートシティ推進事業(有害鳥獣捕獲)デジタル田園都市国家構想交付金)		種 類	農林業費国庫補助金		実績金額	4,000		決算附属資料	17		頁
			スマートシティ推進事業(有害鳥獣捕獲)きょうと地域連携交付金)			農林業費府補助金			1,540			25		
			スマートシティ推進事業(有害鳥獣捕獲)基金繰入(ふるさと納税基金)			基金繰入金			8,276			39		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	千円	15874	34224	59802			
		目標値		23496	22321	21205	20145	19137	
	野生鳥獣による農作物年間被害額		達成度	%	68%	153%	282%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	9	10			
	獣害対策出前講座の実施	当初見込		3	5	10	12	12	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	獣害対策出前講座のPR								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	令和6年度は野生鳥獣による農作物年間被害額が前年に比べ大幅に増加したが、獣害対策モデル地区においては、被害が増加した地域もあったものの被害の小さい状態が維持されている。また、モデル地区で行ったワークショップでは、地域における獣害の状況を地域住民が把握され、具体的な対策を提案されるなど獣害対策への意識が高く、取組みの成果が発揮されている。 今後は、地域主体の獣害対策の持続化と水平展開に向けては、地域住民の当事者意識の改善や、モチベーションの維持、向上が課題となっている。
現状の課題に対する改善策	令和6年度をもって、3地区すべてで獣害対策モデル地区の事業期間が満了したものの、地区の要請に応じてワークショップ等に参加し、引き続きフォローアップを行う。 また、モデル地区での取組みを水平展開するため、出前講座等により普及・啓発を行うとともに、取組みへの参画意欲のある地域に対し、兵庫県立大学と連携し地域主体の獣害対策を推進する。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	有害鳥獣防除事業							事業コード	060202210110					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	3 稼ぐ力のある農林業の確立						
	施策名	2 有害鳥獣対策の推進						施策コード	832					
事業担当	所属	250200 産業部農業振興課					所属長	足立 譲治						
会計情報	款	06 農林業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	169	頁
計画期間	開始年度	平成20年度		終了予定年度	令和7年度		関連計画名	福知山市鳥獣被害防止計画				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律、福知山市野生鳥獣被害防止対策事業補助金交付要綱、福知山市クマ対策支援事業補助金交付要綱													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 シカ、イノシシ等の野生鳥獣により農作物等被害が発生しており、農作物の収量の減少による営農意欲の減退や荒廃農地の増加に大きな影響を与えている。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 農作物等被害の軽減には、基本の3本柱である捕獲、防除、周辺環境管理を総合的に取り組むことが重要であり、防除の要となる侵入防止柵の設置には、資材の調達に多額の費用がかかる。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) シカ、イノシシ等の野生鳥獣による農作物等の被害を軽減するため、「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づき侵入防止柵の設置等を支援することにより、「防除対策」を推進する。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する侵入防止柵の設置等の有害鳥獣対策に関する事業に要する経費の一部を補助 大丹波地域サル対策広域協議会に所属する関係市町、関係機関と情報共有 自治会が実施するクマの対策としての果樹の伐採又は管理に要する経費の一部を補助										
対象者	総農家(2020農林業センサスデータ)					対象者数	3,081		単位あたりコスト	3.3	
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	2,349		1,697		1,921		0				
	② 補正予算	2,810		700		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		5,159		2,397		1,921		0				
予算財源内訳	① 一般財源	5,159		2,397		1,921		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		0								
	② 配当予算	5,159		2,397								
	③ 執行額	1,221		1,416								
	④ 執行率	23.7%		59.1%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全計年度任用職員)	0.80	/	1.70	0.55	/	1.50	/				
	② 概算人件費	11,160		8,600								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		12,381		10,016								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算附属資料		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	15874	34224	59802			
	野生鳥獣による農作物年間被害額	目標値		23496	22321	21205	20145	19137	
		達成度	%	68%	153%	282%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	km	32	43	9			
	有害鳥獣侵入防止柵設置延長	当初見込		43	37.6	35.8	34.2	－	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する侵入防止柵の資材購入に要する経費の一部を補助する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 関連事業を含め有害鳥獣対策を推進しているものの、令和6年度は令和5年度に比べ野生鳥獣による農作物被害が増加した。 防除においては、侵入防止柵の設置、設置後の維持管理による侵入防止対策の徹底が重要である、人手が必要となるため、高齢化が進む中、地域における獣害対策の体制づくりが課題となっている。								
現状の課題 に対する 改善策	有害鳥獣対策を地域の課題として認識していただき、地域で対策を取り組んでいただけるよう、研修会等を通して普及啓発に努める。								